



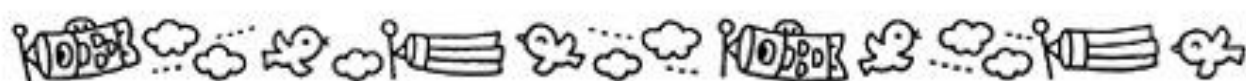
# 図書だより

2019年5月 第1号 生野高校図書部

分類	書名	著者名	出版社
175. 8	伊勢物語と齋宮	西宮 秀紀	岩波新書
182. 2	東アジア仏教文化	石井 公成	岩波新書
235. 068	フランス現代史	小山田 直樹	岩波新書
237	イタリア史10講	北村 暁夫	岩波新書
288. 4	平成の終焉 退位と天皇、皇后	原 武史	岩波新書
304	日本をどのような国にするか ー地球と世界の大問題ー	高橋 恵子	岩波新書
304	世界史の実験	柄谷 行人	岩波新書
361. 453	流言のメディア史	佐藤 卓巳	岩波新書
316. 88	ユダヤ人とユダヤ教	市川 裕	岩波新書
366. 38	なぜ働き続けられない？ ー社会と自分の力学ー	鹿嶋 敬	岩波新書
376. 1	保有の自由	近藤 幹生	岩波新書
376. 11	子育ての知恵 ー幼児のための心理学ー	丹羽 宇一郎	岩波新書
482. 2	ユーラシア動物紀行	増田 隆一	岩波新書
498. 04	匠の希望	齋藤 英彦編	岩波新書
685. 6	物流危機は終わらない ー暮らしを支える労働のゆくえー	首藤 若菜	岩波新書
774. 28	平成の藝談 ー歌舞伎の真髄にふれるー	犬丸 治	岩波新書
916	<いのち>とガン 患者となって考えたこと	坂井 律子	岩波新書
002. 7	情報生産者になる(ちくま新書)	上野 千鶴子	筑摩書房
007. 5	メモの魔力	前田 裕二	幻冬舎
104	暇と退屈の理論学 増補新版	国分 功一郎	太田出版
146. 8	セラピスト	最相 葉月	新潮文庫
159	江川達也の超・常識的生き方	江川 達也	海竜社
169. 1	オウム死刑囚 魂の遍歴 井上義浩 すべての罪はわが身にあり	門田 隆将	PHP 研究所
210	日本書紀	百田 尚樹	幻冬舎
210. 04	「日本書紀」の副読本 学校が教えない日本史(産経セレクト S13)	百田 尚樹、有本 香	産経新聞出版
210. 25	ハマる縄文！？	山岡 信貴	徳間書店
210. 76	平成論 「生きづらさ」の30年を考える	池上 彰	NHK 出版
295. 110	極夜行	角幡 唯介	文藝春秋
304	常識的で何か問題でも？	内田 樹	朝日新聞出版
302	日本が売られる	堤 未果	幻冬舎

302. 53	アメリカ	橋爪大二郎・大澤真幸	河出新書
311. 09	未来をはじめる「人と一緒にいること」の政治学	宇野 重規	東京大学出版会
335. 13	お金は愛 一人を育てるお金、ダメにするお金	小山 昇	ダイヤモンド社
366. 11	「働き方改革」の嘘:誰が得をして、誰が苦しむのか	久原 稔	集英社新書
369. 27	こんな夜更けにバナナかよ 筋ジス・鹿野泰明とボランティアたち	渡辺 一史	文藝春秋
370. 4	0才から100さいまで学び続けなくてはならない時代を生きる 学ぶ人と育てる人のための教科書	落合 陽一	小学館
370・4	学校の「当たり前」をやめた 一生徒も教師も変わる! 公立名門中学校長の改革—	工藤 勇一	時事通信社
371. 42	学校に行きたくない君に	全国不登校新聞社編	ポプラ社
374. 1	教師にも瞬発力・対応力が必要です。	田中 博史	東洋館出版
376. 48	なぜ「偏差値50の公立高校」が世界のトップ大学から注目されるようになったのか?	日野田 直彦	IBCパブリック
367. 99	お母さん! 学校では防犯も避妊も教えてくれませんか!	のじま なみ	辰巳出版
392. 107	知ってはいけない2 日本の主権はこうして失われた	矢部 宏治	講談社現代新書
469. 04	世界は美しくて不思議に満ちている	長谷川 真理子	青土社
610	凡人のための地域再生入門	木下 斉	ダイヤモンド社
686	JR 環状線沿線の不思議と謎	小林 克己 \$\$ 監修	実業之日本社
726. 1	理系クン	高世 えり子	文藝春秋
726. 1	コウノドリ1~25	鈴木 ユウ	講談社
726. 101	仕事にしばられない生き方	ヤマザキ マリ	小学館新書
726・101	ポケット版「のび太」という生きかた	横山 康行	アスコム
727. 8	作ろうよ! アンビグラム	野村 一晟	飛鳥新社
764. 7	いきものがたり	水野 良樹	小学館
775	寝ても醒めてもタカラヅカ!	牧 彩子	平凡社
779. 14	新世界	西野 亮廣	KADOKAWA
783. 7	二軍監督の仕事 育てるためなら負けてもいい	高津 臣吾	光文社
786. 16	死に山 ~世界一不気味な遭難事故ディアトロフ峠事件の真相~	ドニー・アイカー	河出書房出版
788. 2	無敵のハンディキャップ	北島 行徳	ちくま文庫
791. 04	日日是好日—「お茶」が教えてくれた15の幸せ	森下 典子	新潮社
791. 04	好日日記—季節のように生きる	森下 典子	パルコ
814. 9	コレモ日本語アルカ? 異人のことばがうまれるとき	金水敏	岩波書店
913. 6	風神の手	道尾 秀介	朝日新聞出版
913. 6	君の話	三秋 纒	早川書房
913. 6	信長の原理	垣根 涼介	KADOKAWA
913. 6	ある男	平野 啓一郎	文藝春秋
913. 6	刑事ぶたぶた	矢崎 存美	徳間文庫

913. 6	編集者ぶたぶた	矢崎 在美	光文社文庫
913. 6	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき	文藝春秋
913. 6	イダジョ！ 医大女子	史夏 ゆみ	分響社
913. 6	わたし、定時で帰ります。	朱野 帰子	新潮社
913. 6	マリー・アントワネットの日記 Rose Bleu	吉川 トリコ	新潮社文庫 nex
913. 6	ハラスメントゲーム	井上 由美子	河出書房新社
913. 6	本と鍵の季節	米澤 穂積	集英社
913. 6	夏空白花	須賀 しのぶ	ポプラ社
913. 6	平成くん、さようなら	古市 憲寿	文藝春秋
913. 6	塀の中の美容室	桜井 美奈	双葉社
913. 6	14歳、明日の時間割	鈴木 るりか	小学館
913. 6	思い出が消えないうちに	川口 俊和	サンマーク出版
913. 6	老後の資金がありません	垣谷 美雨	中央公論社
913. 6	フーガはユーガ	伊坂 幸太郎	実業之日本社
913. 6	トラペジウム	高山 一実	KADOKAWA
913. 6	悪童	山田 洋次	講談社
913. 6	風と行く者～守り人外伝～	上橋 菜穂子	偕成社
913. 6	流転の海 第9部 野の春	宮本 輝	新潮社
913. 6	フランス座	ビートたけし	文藝春秋
913. 6	熱帯	森見 登美彦	文藝春秋
913. 6	君は月夜に光輝く	佐野 徹夜	KADOKAWA
913. 6	昨日の僕が僕を殺す	太田 紫織	KADOKAWA
913. 6	ベルリンは晴れているか	深緑 野分	筑摩書房
913. 6	後宮の烏2	白川 紺子	集英社
913. 6	発現	阿部 智里	NHK 出版
913. 6	神様の跡継ぎ	安東 あや	メディアワークス文庫
913. 6	童の神	今村 翔吾	角川春樹事務所
913. 6	カササギ殺人事件(上)・(下)	アンソニー・ホロヴィッツ	創元推理文庫
913. 6	問のない答え	長嶋 有	文藝春秋
914. 6	大放言	百田 尚樹	新潮社新書
914. 6	読書間奏文	藤崎 彩織	文藝春秋
918	高校古文こういう話	柴田 純子	知的シゲキ books
918	高校古文もっとこういう話	柴田 純子	知的シゲキ books
918	高校古文まだまだこういう話	柴田 純子	知的シゲキ books



# 本の紹介



(もうすぐだね。)

## ●フーガはユーガ 伊坂 幸太郎 著 実業之日本社

常盤優我は仙台市のファミレスで一人の男に語り出す。双子の弟・風我のこと、決して幸せでなかった子供時代のこと、そして、彼ら兄弟だけの特別な「アレ」のこと。僕たちは双子で、僕たちは不運で、だけど僕たちは、手強い。

## ●ベルリンは晴れているか 深緑 野分 著 筑摩書房

総統の自死、戦勝国による侵略、敗戦。何もかもが傷ついた街で少女と泥棒は何を見るのか。1945年7月。ナチス・ドイツが戦争に敗れ米ソ英仏の4カ国統治下におかれたベルリン。ソ連と西側諸国が対立しつつある状況下で、ドイツ人少女アウグステの恩人にあたる男が、ソ連領域で米国製の歯磨き粉に含まれた毒により不審な死を遂げる。米国の兵員食堂で働くアウグステは疑いの目を向けられつつ、彼の甥に訃報を伝えるべく旅出つ。しかしなぜか陽気な泥棒を道連れにする羽目になり一ふたりはそれぞれの思惑を胸に、荒廃した街を歩きはじめる。最注目作家が放つ圧倒的スケールの歴史ミステリ。

## ●平成くんさようなら 古市 憲寿 著 文藝春秋

平成を象徴する人物としてメディアに取り上げられ、現代的な生活を送る「平成くん」は合理的でクール、性的な接触を好まない。だがある日突然、平成の終わりと共に安楽死をしたいと恋人の愛に告げる。愛はそれを受け入れられないまま、二人は日常の営みを通して、いまの時代に生きていること、死ぬことの意味を問い直していく。なぜ平成くんは死にたいと思ったのか。そして、時代の終わりと共に、平成くんが出した答えとは一。『絶望の国の幸福な若者たち』『保育園義務教育化』などで若者の視点から現代日本について考えてきた著者が、軽やかに、鋭く「平成」を抉る!

## ●死に山:世界一不気味な事件な遭難事件 ドニー・アイル 著 河出書房新社

一九五九年、冷戦下のソ連・ウラル山脈で起きた遭難事故。登山チーム九名はテントから一キロ半ほど離れた場所で、この世のものとは思えない凄惨な死に様で発見された。氷点下の中で衣服をろくに着けておらず、全員が靴を履いていない。三人は頭蓋骨折などの重傷、女性メンバーの一人は舌を喪失。遺体の着衣からは異常な濃度の放射線が検出された。最終報告書は「未知の不可抗力によって死亡」と語るのみ。地元住民に「死に山」と名づけられ、事件から五〇年を経てもなおインターネットを席卷、われわれを翻弄しつづけるこの事件に、アメリカ人ドキュメンタリー映画作家が挑む。彼が到達した驚くべき結末とは…!

## ●メモの魔力 前田 裕二 著 幻冬舎

僕にとってメモとは、生き方そのものです。メモによって世界を知り、アイデアが生まれる。メモによって自分を知り、人生のコンパスを持つ。メモによって夢を持ち、熱が生まれる。その熱は確実に自らを動かし、人を動かし、そして人生を、世界を大きく動かします。誰にでもできるけど、誰もまだ、その魔力に気付いていない「本当のメモの世界」へ、ようこそ。

## ●イダジヨ! 史夏 ゆみ 著 文響社

今話題の「医大女子」が主人公!

これを読めば医大女子のすべてがわかる!

実習&勉強で、恋する暇なんてない!? 全力で挑む姿に感動する6年間!